

化学肥料不使用  
節減対象農薬5割減

# 2026年度 特別栽培コシヒカリ(認証③) 栽培ごよみ【移植】



JA越前たけふ  
丹南農林総合事務所  
越前市南越前町特別栽培  
農産物生産者協議会

月旬別	4月			5月			6月			7月			8月			9月	9月~10月	11月~						
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬								
時期		育苗期			田植期、活着期			有効分けつ期			無効分けつ期			出穂期			登熟期			収穫期	土づくり	農閑期		
水管理				代掻き 田植え			徐々に湛水 10cm程度の浸水管理			中干し延期 中干し			(現地検査) 幼穂形成期から飽水管理による間断通水 徐々に地固め			(現地検査)			収穫	土づくり	湛水管理 2か月以上 稲わらの鋤き込み 作土深15cm以上			
施肥	土づくり  ミネラルPK 60kg/10a			育苗  有機肥料入り床土			基肥  HG有機666 60kg/10a			1回目の穂肥(幼穂長2mm) 2回目も同量(1回目の7日後)  こだわり有機712 30kg/10a			 土改材散布											
農薬	ダコニール1000 			育苗 スタウトアレス モンガレス箱粒剤 			除草剤(1回目) ゼータジャガー粒剤 			除草剤(2回目) クリンチャー粒剤 			カメムシ防除(1回目) エクシード粉剤DL 			カメムシ防除(2回目) アルバリン粉剤DL 			個人防除の場合 			※ラウンドアップやクロレートなどの 除草剤は使用不可		

### ①育苗

- 有機肥料入り床土を使用
- ダコニール1000  
500倍~1000倍 0.5ℓ/箱
- 播種量は130g/箱
- 播種時または移植当日にスタウトアレスモンガレス箱粒剤50g/箱

### ②田植え

- 代掻きから田植えまでを短く
- 3~4本/株で植える
- 栽植密度は50株/坪以下
- HG有機666 60kg/10a
- ゼータジャガー粒剤 1kg/10a

### ③田植え後

- 5cm程度の浅水管理で分けつを促進  
徐々に湛水し、除草対策のため10cm程度の深水管理へ
- 除草剤散布(2回目)  
クリンチャー粒剤  
1~1.5kg/10a

### ④中干し前後

- 茎数は25本/株あれば十分
- 中干しの延期(7日程度)
- 1回目の穂肥(幼穂長2mm)  
こだわり有機712 30kg/10a
- 2回目の穂肥(1回目の7日後)  
こだわり有機712 30kg/10a  
※葉色、茎数、草丈に応じて施用

### ⑤登熟~収穫期

- 胴割米対策として収穫直前まで飽水管理による間断通水
- 適期刈取  
(籾水分25%以下、青籾割合10~15%)

### ⑥収穫後、農閑期

- ケイカル500kg/10a、またはしきぶホワイト100kg/10a散布、耕起し稲わらの分解促進
- 11月~3月まで冬季湛水(ふゆみずたんぼ)実施